

# 連携室だより

北海道社会事業協会小樽病院 地域医療連携室  
小樽市住ノ江 1-6-15 TEL0134-21-5717 (直通)  
第8号 平成23年1月30日発行

## 3種類のワクチンの無料予防接種開始!

小樽市では、2月1日から子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌の3種類のワクチンについて無料の予防接種を行ないます。

子宮頸がんは、**子宮頸がん予防ワクチン**の接種と検診を行なう事により、効果的に「予防できるがん」と言われています。

又、細菌性髄膜炎や敗血症等重い後遺症を招く恐れのある疾患の原因となる菌（ヒブ・肺炎球菌）の感染を予防するのが、**ヒブワクチン**と**小児用肺炎球菌ワクチン**です。

### <実施期間>

**平成23年2月1日～平成24年3月31日**

(この期間内に実施された分のみ公費負担となります。)



### <公費負担対象者> ～小樽市在住に限る～

#### ① 子宮頸がん予防ワクチン

平成23年2月1日～平成24年3月31日において**中学1年～高校1年**  
(**生年月日で判断**)である者

(ただし、平成23年2月1日～平成24年3月31日の期間に高校1年であって、その期間にワクチン接種を受けたか、あるいは、受けようとしたにもかかわらず、医師の判断で実施ができなかったものについては、対象者に含める。)

#### ② ヒブ・肺炎球菌ワクチン

平成23年2月1日～平成24年3月31日において**0歳～4歳の者**

### <接種回数>

#### ① 子宮頸がん予防ワクチン

1回目接種→1ヵ月後に2回目接種→ほぼ6ヵ月後に3回目接種

#### ② ヒブ・肺炎球菌ワクチン

接種開始年齢により1回～4回

(詳細については、小樽保健所・当院小児科外来でご確認下さい。)

### <当院での接種について>

**事前の予約が必要です。**接種希望の方は、平日午後2時～4時の間に下記までお電話をお願いします。

☆子宮頸がん予防ワクチン予約 ⇒代表 TEL23-6234 産婦人科外来

☆ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン予約 ⇒地域医療福祉連携室

TEL21-5717 (直通)



## <当院で受けられる主な任意の予防接種費用>

☆おたふくかぜ（流行性耳下腺炎、ムンプス） 4,850 円（税込）

3～6 歳までの間にかかる事が多い病気です。おたふくかぜワクチンを接種します。  
生後 12 ヶ月以上が対象です。

☆水痘（みずぼうそう） 6,300 円（税込）

5 歳までに約 80%の子供がかかるといわれています。水痘ワクチンを接種します。  
生後 12 ヶ月以上が対象です。

☆成人肺炎球菌 5,650 円（税込）

☆インフルエンザ

通常、冬～春先にかけて流行する病気です。インフルエンザワクチンを接種します。

65 歳以上 1,000 円

65 歳未満 1 回目 3,000 円

2 回目 2,550 円

※インフルエンザについては、本年度の小樽市についての金額です。

又、生活保護世帯・非課税世帯については、保健所から発行される  
助成券（自己負担なし）が利用できます。

※ 接種については、事前にかかりつけ医にご相談下さい。



# 糖尿病専門外来がはじまりました。

当院では、平成 23 年 1 月より毎週火曜日の午前中、  
糖尿病専門外来を行なっています。

西成病院糖尿病センター長の<sup>あつみ</sup>渥美 <sup>としや</sup>敏也 医師  
の週 1 回出張診察です。

診察を希望される方は、  
火曜日 午前 8 時 30 分～午前 10 時 30 分までに  
受付けをお願いします。



編集後記： 先日、新聞記事で『高額療養費制度見直し、外来も立て替え払い不要に』の記事を読みました。新年度中に一部実施、12 年度からは完全実施とのことです。小樽市の国保「受領委任払い」は現在も行なっておりますが、他市町村在住・他保険の外来患者さんの経済的な負担が軽減され、安心して医療を受ける事ができる様に 1 日でも早く、実施されてほしいです。（や）